

魅力発信、田子に眠る映画監督

第2回

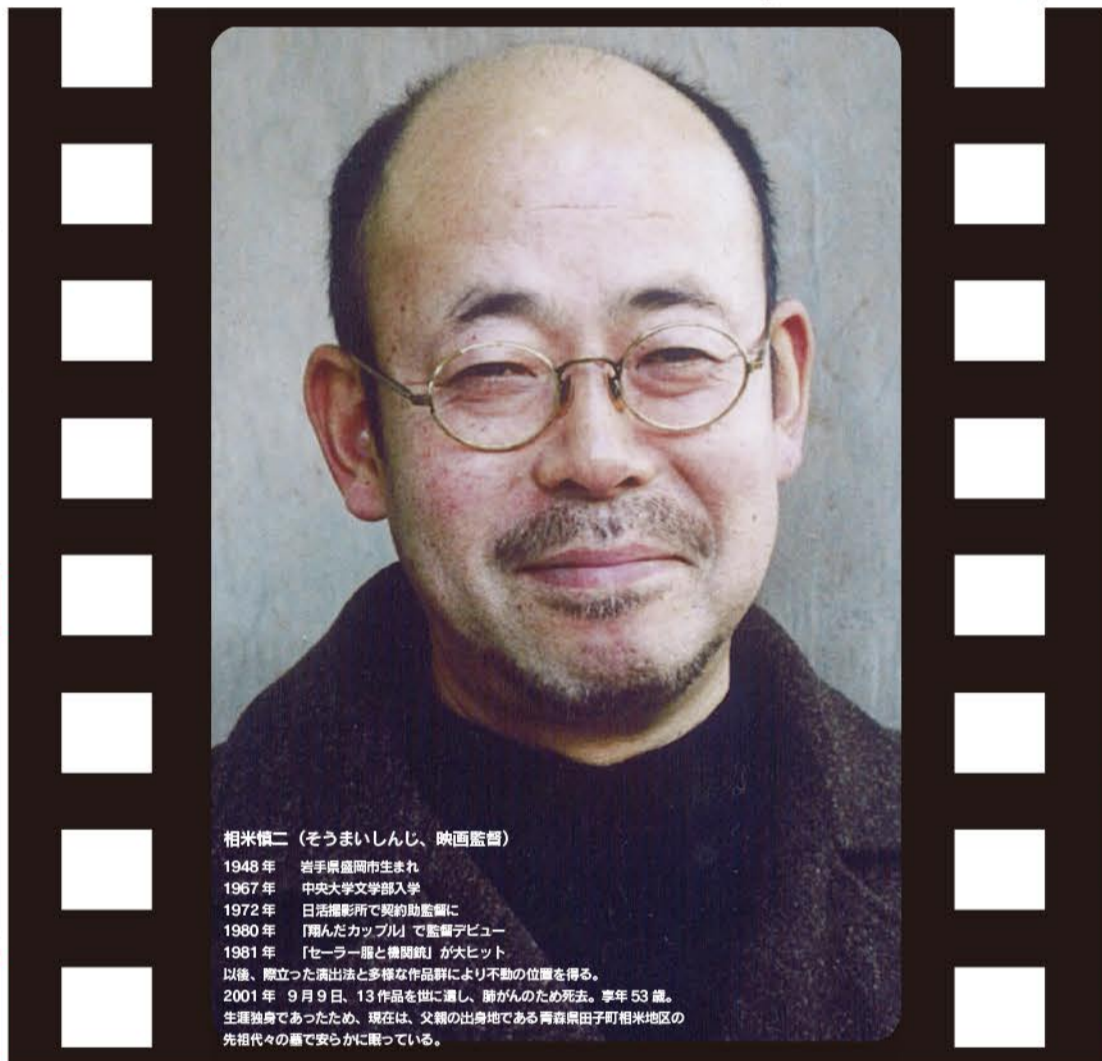
相米慎二監督

2015年
8月
29日
(土)

映画祭り

「翔んだカップル」上映！
入場無料
ただし、入場整理券が必要です。
小学生以下の入場についてはご遠慮いただきます。

午後1時30分～
青森県田子町
タコピアプラザホール
青森県三戸郡田子町大字田子字天神堂向 22-9



相米慎二 (そうまいしんじ、映画監督)
1948年 岩手県盛岡市生まれ
1967年 中央大学文学部入学
1972年 日活撮影所で契約助監督に
1980年 「翔んだカップル」で監督デビュー
1981年 「セーラー服と機関銃」が大ヒット
以後、確立した演出法と多様な作品群により不動の位置を得る。
2001年 9月9日、13作品を出し、肺がんのため死去。享年53歳。
生涯独身であったため、現在は、父親の出身地である青森県田子町相米地区の先祖代々の墓で安らかに眠っている。



- 13:30 開会 映画上映
「翔んだカップル」
- 15:50 トークショー
- 17:00 閉会

[入場整理券をご希望の方は]
●電話でご予約ください。
8:15～17:00 (土・日・祝日除く)
田子町役場政策推進課「映画祭り」係
電話:0179-20-7127まで。その際、住所・氏名・電話番号をお知らせください。なお入場整理券は、映画祭り当日、会場受付でお渡します。
●お一人様2枚まで。
●申込期限=8月27日(木)まで。

託児室あり(要・事前申込)

★トークショー

●ゲスト●



伊地 啓
(いぢちけい、映画プロデューサー)
1936年生まれ。60年に日活に入社。助監督を経て、71年にプロデューサーに転身。『花芯の誘い』(小沼隆、1971)で初めて「企画」としてクレジットされる。相米慎二監督による『翔んだカップル』(1980)、『セーラー服と機関銃』(1981)、『シヨンペン・ライダー』(1983)、『雪の断章 情熱』(1985)、『光る女』(1987)、『お引越し』(1993)、『夏の嵐 The Friends』(1994)の7本のほか、主なプロデュース作品として『おせん-一刻』(津井信一郎、1986)、『ふたりぼっち』(横戸耕史、1988)、『居酒屋ゆうれい』(渡邊幸好、1994)など。現在、鹿児島在住。



首見 辰吾
(つるみしんご、俳優)
1964年生まれ 東京都出身
[出演歴]
～映画(相米監督分)～
翔んだカップル・台風クラブ・風花
～ドラマ～
(NHK) 天城越え・草燃ゆる・火宅の人、大河ドラマ「毛利元就」・すずらん・きみのしらないところで世界は動く etc.
(民放) 3年B組金八先生をはじめ、運命の人、早春スケッチブック、注文の多い料理店、ほか多数



横戸 耕史
(えのきどうじ、映画監督)
・1952年茨城県生まれ。上智大学文学部卒。
・フリーランスの助監督として相米慎二、長谷川和彦、寺山修司らの助監督をつとめる。
・1988年「ふたりぼっち」で監督デビュー。
・2007年より桜美林大学総合文化学群教授をつとめる。
・2014年4月「映画監督相米慎二を語りつくす」顧問に就任。助監督として携った相米作品=セーラー服と機関銃・シヨンペンライダー・魚影の群れ・ラブホテル・台風クラブ

●聞き手・進行●



富樫 森
(とがししん、映画監督)
・1960年山形県生まれ。立教大学文学部卒。
・フリーの助監督として、相米慎二の作品に参加。
・1998年相米慎二監督のオムニバス映画「ポツキー坂恋物語・かわいいひと」の編で監督デビュー。
・「非・バランス」で長編デビュー。以後の監督作品に、「ごめん」「嵐に願いを。」「鉄人28号」「天使の卵」「あの空をおぼえてる」「おしん」などがある。



中村 大吾
(なかむらだご、編集者)
1977年生まれ。担当書籍に「眠る相米慎二」(木村建哉・中村秀之・藤井仁子編、インスク립ト、2011年)、『映画の荒野を走れ プロデューサー始末半世紀』(伊地啓啓著、上野昂志・木村建哉編、インスク립ト、2015年)ほか。